

# 住民主体のまちづくり

No.2 2014. 1

編集発行：車尾地域づくりモデル検討会

## ■車尾未来づくりトークを開催

先進地視察研修の結果を踏まえて、視察先から講師を招き、多くの車尾地区住民に語りかけてもらう機会を設けました。

11月10日（日）の当日は、多くの行事と大雨による影響もあり、僅かな参加者でしたが、丁寧な語りかけと参加者によるワークショップも取り入れてあり、貴重な時間を過ごすことができました。ここに主な内容を紹介します。

### 地域づくりの5か条

- ①自分たちでできることは自分たちでやろう
- ②地域づくりは地域から、まず自分から始めよう
- ③行政の命令でなく、地域の主体で動こう
- ④地域づくり活動の核になる人材を見つけ、育てよう
- ⑤地域全体が受け皿となって、公民館を担おう

### 組織づくりに挑戦する心得

- ①できる分野から無理をしないで
- ②団体をヨコ繋ぎにするには連携事業をやるのが近道
- ③NPOや大学の知識・知恵で視野が広がる
- ④ゆっくり急がず、亀の歩みで



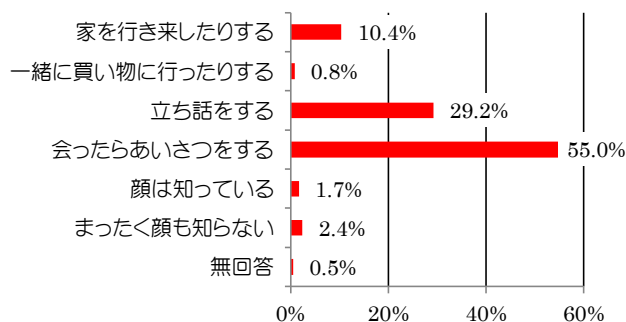
### 地域づくり組織運営の基本的スタンス

- ①既存の団体から、ネットワークのメリットを引き出す
- ②自助・共助・公助の線引きは、自分たちで定めるのが大事
- ③金は出しても口は出さない。そこから責任感が生まれる
- ④新規事業を取り込むことで新たな人材が活躍できる場をつくる

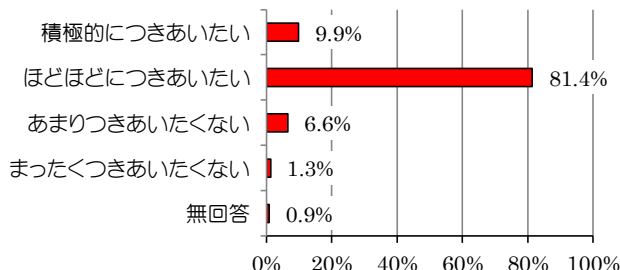
## ■住民アンケートの集計より

869世帯から回答をいただき、回答率は36.2パーセントでした。No.1につづき結果を載せていますので、参考にしてください。

隣近所の方とどの程度つきあいをされていますか。



今後隣近所の方とどの程度つきあいをされていきますか。



自分たちのまちは 自分たちの力で